



上越市議会議員

宮崎朋子 議会通信

ミヤザキトモコ ギカイツウシン

◆令和4年度予算の傾向と今後の論点

- 市民生活と経済を一步前へ！
- 地域自治のあり方と、今あるもの、足りなくなるものをどうする？

◆議員 宮崎ともこ 3年目に向かって

◆地域の情報 ～ 当市の災害／道路整備計画／棚田の活動について ～

◆議員活動奮闘記 ～ 感謝を勇気に変えて～

Vol,8

発行月 2022年4月

所属

- 会派 創風
- 農政建設常任委員会
- 新型コロナウイルス調査対策特別委員会
- 県道新井柿崎線整備促進議員連盟
- 保倉川放水路整備促進議員連盟
- 日韓親善上越市議会議員連盟
- 三和区国道整備促進期成同盟会
- 桑曾根川・錦川改修促進期成同盟会
- 飯山・牧間県道昇格並びに整備促進期成同盟会
- 防災士議員連盟

地域の農業政策に
取り組みます！

発行者/上越市議会議員 宮崎朋子

表紙の色 「ブルジョン」
長い冬を経て芽吹く、木の若芽の色。

市民生活の安心
安全のために
尽力します。

解決へむけて
頑張ります！

動く！しゃべる！動画チャンネル
「B面ともこ」配信中です！

パソコン、携帯、スマホ
からは是非ご覧ください。



YouTube B面ともこ

事務所

〒943-0231
新潟県上越市三和区鴨井471
携帯 090-3545-6087
✉ q8s-3n8h@joetsu.ne.jp
FAX 025-333-0424

宮崎朋子 議員活動 奮闘記

～感謝を勇気に変えて～

コロナ禍で空に向かって叫ぶ初陣でした。人々の不安なお声に右往左往する1年目。一つ一つ皆様に教えていただいた2年間。今、議場にいること、大事な市政に関われること、そして何より市民の良いたくのために尽くせることにあらためて感謝する3年目の春。折り返しは今までは違う道。感謝を勇気に変えて、なんだ坂♪こんな坂で力強く歩んでまいります！これからも、宮崎朋子をどうぞよろしくお願いいたします。

活動記録 (1/1～4/10)

- 市内行事見学（灯の回廊／上越市地域の宝パネル展示／坂口記念館他）
- 市内団体会議参加（商工会／商工会議所女性会／防災士会女性部他）
- 市民要望調査研究（防災、河川、交通、農業、自治、観光等7件）
- 特別委員会傍聴（人口減少調査対策）
- 議員連盟研修参加（日韓議員連盟）
- 防災士議員連盟総会
- 個人研修（オンデマンド交通の実践／地域公共交通の課題／地域医療構想／佐渡汽船の現状／生涯を通じた女性の健康セミナー／生物多様性セミナー）
- 調査研究（市内事業所のワークライフバランスの取り組み／上越管内の免許返納の推移／他市の公共交通政策／他県のクリーン活動の実態／当市の庁舎について）
- 議員勉強会（地域力をいかにした観光政策）
- 議会通信発行
- 会派勉強会（4回）
- 地域協議会傍聴（三和区／高土区／諏訪区／頸城区／高田区／中郷区／安塚区）
- 本会議（3月22日～3月28日）
- 農政建設常任委員会（3月7日・8日）
- 一般質問（3月22日）
- 常任委員会傍聴（文経／総務／厚生）
- 広報公聴委員会傍聴（地域協議会意見交換会）
- 個人議会報告（20カ所）



椿とおもてなしの坂口記念館



● 6月議会の予定
6月7日（火）～6月21日（火）
議会傍聴は是非お越しください！

地域の情報

◆あなどれない強風被害～最大瞬間風速29,6m /s～

3月26日、上越市では最大瞬間風速29,6m /s(高田)の風が吹き荒れました。車も揺れ、信号機も一時停止するなど、怖い思いをされた方も多かったと思います。市内では人的被害10件、建物被害153件、その他80件（農業施設12件含）など、甚大な影響がありました。特に納屋などの非住家の被害が多く、これは雪害と同様と考えます。市内は風に煽られるトタンも多く、ご高齢の世帯も多い中で、地域や行政での見守りや点検の習慣化が必要と感じました。



◆道路整備計画～一部前倒しで着手～

市民や道路パトロール等からの道路に関する通報は年間1000件とのこと。今年度も国の補正予算を活用し、交通安全対策工事や道路維持修繕工事などを一部前倒しで進める予定です。今後も、市民生活の安全の向上にむけて注視してまいります。



◆市内7地区の棚田が認定されました！

農林水産省では「つなぐ棚田遺産」として今年2月、棚田の維持、保全や景観形成等に優れた棚田（全国271ヶ所）を認定。上越市では、「おぐろの棚田群」「櫛池の棚田群」「筒方地区の棚田群」「角間の棚田」「正善寺の棚田」「名水「大出口泉水」流れる棚田群」「川谷もより棚田群」の7地区が認定されました。春夏秋冬美しい棚田ですが、その営みを守っていくのは地元の努力あってこそ。市では、計16ヶ所の棚田カードや、棚田マップ作成とともに広く活動のPRを図っていく予定です。

■令和4年度予算（一般会計予算）97,782,390,000円
（前年度より4,6%増）
一人当たり52万3937円

財政調整基金（令和4年度末見込み）84億645万円
市債残高（令和4年度末見込み）1134億6835万円

補正予算

国の補正予算等を活用しコロナ対策や事業の前倒しを図りました。
新型コロナウイルス感染症対策費（事業者経営支援金等）、保育士や放課後児童支援員等の処遇改善臨時特別交付金、道路メンテナンス事業費補助金、学校施設環境改善交付金、除雪費の追加など。

令和4年度予算の傾向と今後の論点

予算の傾向

－ 市民生活と経済を一步前へ －

今年度は、当市の屋台骨となる「上越市第7次総合計画」を策定するための重要な年。また、長引くコロナ禍、一步前に踏み出そうとする人々の**挑戦**を後押しする事業や、生活に不安を抱く人々に**寄り添う**事業が新設、拡充されました。

寄り添う事業

- 新** 高齢者安全運転支援装置設備補助金交付事業（10,245,000円）
ドライブレコーダー等の購入・設置費用を助成。（対象65歳以上/条件有）
- 新** 産婦健康診査（5,399,000円）産後うつや心身のケアなどに対応。
- 拡** 住宅リフォーム促進事業（122,339,000円）予算を拡充。（条件有り）
- 拡** 消防団員報酬の増額（84,397,000円）担い手不足と処遇改善のために。
- 拡** 治山治水対策費（247,899,000円）護岸崩落防止など災害に備える。など
- 拡** ふるさと上越応援寄付金管理運用費（74,941,000円）
今年度目標額は5,000万。上越産品やこと等の返礼品で全国へ発信する。
- 新** 中小企業等イノベーション促進事業（3月補正/140,144,000円）
IT化など、変革意欲のある事業者の新たな取組みを支援。
- 拡** 農林水産物等マーケティング活動支援事業（6,502,000円）
良いものを効果的に売するための個々の販売力強化を講座などで応援。
- 拡** 森林環境税関連対策事業（19,763,000円）私有林を含む森林の整備や
管理、利活用の取組みを強化。 など （抜粋）

挑戦する事業

今後の論点 - 地域自治のあり方と、今あるもの、足りなくなるものをどうする？ -

- 市では地域自治の仕組みの強化を目指し、まずは町内会や地域協議会、振興会をはじめ広く市民の意見を聞く予定。市には、より丁寧な進め方を求めます。
- 「公の施設の適正配置計画」の対象は600余り。コロナ禍で社会は変わり、官民、そして市民も含め、柔軟な発想と検討を望みます。
- 上越市は、国が進める「地域医療構想」の重点支援区域に選定され、今後は県を中心に慢性的な医師不足と病床の機能分化や連携に向けた協議が行われます。地域の未来を見据え、寄り添った医療提供体制を望みます。

大事なことは、「それが市民のどんな良いことにつながるのか？」という視点。
3月議会最終日の討論では宮崎も、その点を述べさせていただきました。

「気付いて、決めて、挑戦します」これが私の目指す姿勢です。

議員として実際に走るにつれ、世の中の課題は常に360度の視点で見なければいけないことを知りました。

また、当市の膨大な行政サービスや予算決算の一つ一つを審議する立場として、気付きも沢山ありました。加えて、前進するためには、思いを同じくする人や事との連携も必要と感じています。

そして3年目。皆様にお約束した私自身の公約（世代ごと計6項目）を形にするため、前を向いて取り組んでまいります！



公約をより具体的に！

議員宮崎ともこ
3年目へ向かって！

①若者が希望を持って自立できる社会に！
②若者と地元のしごとをつなぐ！

①働く世代が無理なく関われる住民自治を！
②女性の視点からも安心安全の地域づくりを！

①シニア世代の楽々快適なくらしを支える移動手段のしくみを！
②多様な興味関心に応える大人の憩いの場を！

いろんな世代の声を活かせる地域に！

幼少期から経済やビジネスを学べる環境を作りたい！

- ①事業者経営支援金事業
- ②移住・就業支援金事業
- ③創業の促進
- ④農産物等インターネット販売強化促進事業
- ⑤各区の観光振興対策事業
- ⑥農産物販売促進事業
- ⑦若手社員定着支援事業
- ⑧シニアパスポート事業
- ⑨創業スタートアップ補助事業
- ⑩農業版BCPの周知
- ⑪上越市中心市街地活性化プログラム
- ⑫生活習慣病対策事業
- ⑬生活環境保全美化対策事業
- ⑭農作物鳥獣被害防止対策事業
- ⑮大型野生鳥獣の出没対策

3月議会では3つのテーマで質問しました！

- ◆上越市ワーク・ライフ・バランス推進事業について
- ◆高齢者の暮らしの快適性向上と「まちをきれいにするため」のアプリの活用などについて
- ◆より市民に開かれた庁舎を目指す必要性について

挑戦して
いきます！



いただいたお声は2年間で236件！

「宮崎さん、ちょっといい？」とお声をかけていただきながら、取り組んだ案件は多岐に渡ります。常に「答えは1つではない」と心に決めて、これからも仕事をしてまいります。

2年間の歩み
（委員会や一般質問で取り上げた事業）
（新設、拡充など）